

# Bunkyo Press

HOKKAIDO BUNKYO UNIVERSITY  
北海道文教大学

鶴岡学園広報誌

## 01

Bunkyo Events

えにわハッピー  
ハロウィン2019



## 02

Bunkyo Events

恵華祭



## 03

From Researchers

研究室訪問

講師 高田 雄一  
「インソールのチカラ」



## 04

Pick Up

平田オリザさん 講演会  
本学院生 高杉六花さん  
角川つばさ文庫 金賞受賞

## 05

News&Topics

朗読劇「漁川物語」

本学院生 文部科学大臣表彰  
他



## 06

附属高校から  
MEISEI's Voice

女子サッカー全国出場  
第2回うまいっしょ北海道  
学生料理コンクールU20大会  
本校の生徒が優勝



## 07

幼稚園 Voice

札幌で50年  
そして恵庭へ

01 | Bunkyo Events

## えにわハッピーハロウィン 2019

2019.10.19



一般社団法人恵庭青年会議所と包括連携協定を締結し  
「えにわハッピーハロウィン2019」を共催



### えにわハッピーハロウィンとは？

2015年に始まり今回で5回目を迎えた「えにわハッピーハロウィン」は、一般社団法人恵庭青年会議所が主催するお祭りで、2019年から本学キャンパス内で開催しています。

本学がある恵庭市は、道内最大の都市である札幌市と北海道の空の玄関口である千歳市の間に位置し、都市機能と美しい自然が共存する魅力的なまちであり、その証拠として地方都市としては全国的に珍しく人口増が続いている。

そんな恵庭をさらに元気にするためにには、このまちに暮らす一人一人が恵庭の魅力に触れる機会を更に増やし、より深いふるさと愛を持ってもらうための機会の創造を真剣に考える必要がありました。

そこで、特産品の一つであるかぼちゃを活用し、世代を超えた人と人が触れ合う温かさを体感するとともに地域経済の活性化を図る、これまでだれも体験したことがないような心のつながりをつくる一日を作りたいという願いを込めて、えにわハッピーハロウィンは開催されています。



▲市内外中学生や当日のワークショップ参加者が作ったジャックオーランタンの一斉点灯は写真で見るより壮大でした。



▲恵庭の名店の屋台がズラリと並び、おいしそうな香りが漂います。

## 恵庭をさらに元気に! 目標は来場者1万人!

北海道文教大学と一般社団法人恵庭青年会議所は、  
①協働のまちづくり  
②資源の相互活用・交流連携  
③地域活性化  
④地域課題解決  
等において連携をとることを目的に包括連携協定を締結しました。

本協定に基づき本学キャンパスで「えにわハッピーハロウィン」を共催するため、学生や教職員をメンバーとする実行委員会を発足し、企画立案や当日の運営等についての準備を進めたほか、恵庭青年会議所と合同で行う月1回の定例会や、調整のためのミーティングの機会を数多く設け、「来場者1万人」を目標に本学キャンパス初開催に向けて周到な準備が行われました。



▲大学前の道路では、こどもたちもかぼちゃにペイント!

## 当日はあいにくの雨模様…でも！

大学祭とはまた違ったムードが漂う中、学長自らをはじめ多くの教職員や学生も仮装し、たくさんのステージイベントやワークショップ、恵庭を代表する数々の美味しいお店の出店など多数のコンテンツを用意し、来場者の皆様にはそれぞれ楽しんで頂きました。

時折強く降るあいにくの雨模様のため、目標の1万人には届きませんでしたが、恵庭市内外から約6,000人の方々にお越しいただきました。



▲ゾンビコンテストに参加し、1位2位を獲得した学生たち。  
プロによる特殊メイクもリアル!



▲地域のこども達のパフォーマンスも祭りを盛り上げてくれました!

## Topics



▲本州を中心にレストランやスイーツのお店を展開する「レストランKIHACHI」の創業者 熊谷喜八氏による実践調理プロジェクト「喜八プロジェクト」とのコラボで「Kitchen喜八」を出店し、PBL(Project Based Learning=課題解決型学習)の機会にも繋がりました。



▲恵庭特産のかぼちゃを使って学生が工夫を凝らした「ラザニア・ティラミス・おしごこ」を、熊谷喜八シェフ自ら店頭に立って提供し、お客様からも高い評価を頂きました。

## 02 | Bunkyo Events

### KEIKASAI～清新～2019

2019.10.19

posted by  
大学祭実行委員長  
向井 凌介 Ryosuke Mukai



### 開催できてよかったです！

恵華祭はなぜか例年悪天候が続いておりましたが、今年度は開催前から台風予報と対峙することに。

1日目は曇天ながらなんとか天気が持ちましたが、夜半から強くなった風で、2日目早朝の会場は、テントの天井は剥がれ、物は倒れ、張り紙は無くなっているといった有様で、続行できるか不安でいっぱいでした。しかし普段の行いの良さ(！)が幸



いしたのか、何とか午前中で復旧し、ゲストの飛行機も遅れはするも運航の見通しが立ち、委員一同ほっと胸をなでおろしました。

△テントの天井が(焦)

### 多くの人に支えられ開催された恵華祭

今年度の恵華祭は、準備から片付けまで計39名の実行委員を中心に取り組みました。夏休み返上で毎日学校に来て準備に取り組んだ者、当日参加できなくても事前準備を手伝ってくれた者、突然の呼びかけにも関わらず当日手伝いに来てくれた者など、多くの実行委員の努力の結晶です。

そして、昨年度を大きく上回る模擬店出店者の皆様、素晴らしいパフォーマンスや展示などをくださった各課外活動団体の皆様、そして恵華祭にお越しくださった多くの学生や市民の皆様、たくさんのご参加ありがとうございました。

最後になりますが、本学の教職員、後援会の皆様、保護者の皆様や地域の方々、ご協力いただいた企業の方々の支えがあったからこそ、私たちは今年度も恵華祭を開催することができました。

厚く御礼申し上げるとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

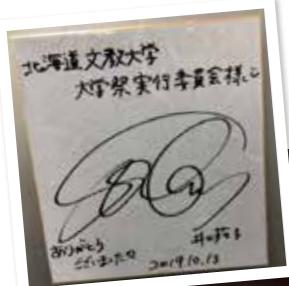


### 井上苑子さんの歌声に感動

今年度は、シンガーソングライターの井上苑子さんにゲストとしてお越しいただきました。台風による影響で出演時間が変更になってしまったライブですが、素晴らしい歌声を披露していただきました。

北海道がとてもお好きなようで、恵華祭に来られるのをずっと楽しみにしてくださっていたそうです。

△実行委員会宛てにサインをいただきました!



北日本にも影響を及ぼした台風19号と被ってしまった恵華祭。  
ゲスト「井上苑子」さんのライブ開催が中止がぎりぎりまで迷ったあの日のことを訊いてみた。

### 実行委員へのインタビュー



向井 凌介さん  
大学祭実行委員長



八丁 美久さん  
大学祭実行副委員長



### 夢は恵華祭を恵庭を代表するビッグイベントにすること

になっているので、例年通りとはいしませんが、一日の中身を濃くし、作り手もお客様も満足度の高い恵華祭にします。これから入ってくる新1年生メンバーを仲間に入れて新しい恵華祭を作りたいです。

八丁さん 今までできなかったステージ装飾や特殊効果（バルーン、特殊花火）など皆さんを視覚で楽しませられる仕掛けを作り工夫と挑戦をしていきたいと思います。また模擬局長は模擬店40店に増やしたいと意気込んでいますので、盛り上げていきたいと思います。



### Q 恵華祭一番の思い出といえば？

八丁さん 台風が学祭を直撃してしまい、ゲストライブの開催がぎりぎりまで危ぶまれたことです。二日目の模擬店は午前中が中止になってしまふなど全日開催はできませんでしたが午後からはなんとか開催できました。

向井くん 抽選会は中止になってしましましたが、学祭の目玉企画であるゲストライブは前日の22時まで代理店やゲストの所属事務所と調整し、ライブ時間（50分から30分）を短縮（バンド形式から弾き語りに変更）し、なんとかライブの本番を迎えることができました。

### Q どのように問題をクリアしてきましたか？

向井くん 一言でいうと周りの仲間たち（実行委員会に限らず文教大学生全員）が成功できるように臨機応変に動いてくれたことでクリアすることができました。模擬店やダンス、軽音、YOSAKOIソーランサークルと連携を取り、学生が最後まで楽しめるものにしたいとギリギリまで調整しました。

八丁さん 状況に合わせた様々なパターンのスケジュールを用意していましたが台風の影響ですべて使えないものになってしまったのは今では良い思い出です。1年生スタッフは初めての学祭で大変なことばかりだったと思いますが、1年生にも助けられ成功することができました。

### Q 開催直前はどのような雰囲気でしたか？

八丁さん 開催1週間前からは実行委員は恵庭に泊まり込みで準備に当たりました。授業以外の時間をすべて学祭準備時間にあて、空き時間で装飾道具制作など。頭の中は学祭でいっぱいでした。



### Q 今回の学校祭を一言で表すと？

向井くん 他の私立大学の学祭とは違い、地域住民の方も来場しやすく、地域に根付いた学祭で文教大学生一人ひとりの魅力、学生同士の繋がり、結束、明るく元気で人の良さが感じられる恵華祭になりました。

八丁さん 本当に色々ありましたが学祭当日は私たち自身とても楽しむことができました。模擬店などで名前を呼んでもらえ嬉しい場面もあり学生同士の繋がりを感じました。また、学祭を通して1年生のメンバーの成長も見ることができました。

### Q 次の恵華祭へ意気込みを教えて下さい

向井くん 2020年は一日開催予定

### Q 学友会（学祭実行委員）の魅力と今後の目標を教えてください

八丁さん 学友会の魅力は成長の場で、自分を変えることができ、そして他大学とのつながりも作ることができる場所です。2/8に北海道の大学実行委員会の交流会に参加予定で、各大学のプレゼンと意見交換会を行い、よりよい恵華祭を作りたいと考えています。

向井くん 恵華祭を学校の枠を飛び越えて恵庭市民を巻き込んだ、恵庭一番のビッグイベントにしたいです。

## 03 | From Researchers

研究室訪問

理学療法学科 講師

高田 雄一 Yuichi Takata

博士(理学療法学)/専門理学療法士(運動器)

入谷式足底板上級修了/ムーブメントサイエンス専門理学療法士

TANABE therapy北海道支部長/ASPT研究会代表

ジャパンライムDVDレビュー

## インソールのチカラ

日本記録保持者、日本代表アスリートを支える  
理学療法士が紡ぐ



### インソールで地面の蹴り方、蹴る方向、蹴るタイミングをコントロールし、チカラを引き出す

足は身体の中で唯一地面と接する部位です。

私が履く靴の中を見ると、多くの靴に中敷き(インソール)が入っていますが、私はこのインソールを一人一人の体に合わせてオーダーメイドで作製しています。

「入谷式足底板」は、単に足の型をとるのではなく、その人の動きを細かく観察して、動きを修正しながら専門の機械を使い、0.2~0.5ミリ単位の高低差をつけて、1つ1つ削って産み出されるため、二つと同じ物はありません。



私達が歩いたり走ったりする時は地面を蹴り、地面からの反力を利用しています。

私の博士論文のテーマである足を科学的側面から研究・分析して得た知見も踏まえて、安定した力強い動きを引き出すために、地面の蹴り方、蹴る方向、蹴るタイミングをコントロールするインソールを作製しています。



### 徒手療法、エクササイズとの融合で最大限のパフォーマンスを引き出す

走り幅跳びや三段跳び、短距離(100m、200m)、バスケットボール、プロスノーボード、スキージャンプまで多岐に渡る



北海道ハイテクアスリートクラブ所属

北風 沙織 選手

Saori Kitakaze

北海道ハイテクACに所属。  
陸上競技100mで、全日本中学校・Jrオリンピック、インターハイ、国体、日本Jr、全日本インカレにてそれぞれ優勝。全日本実業団・日本選手権2位。  
4×100mリレー日本記録保持者。

アスリートからインソール作製の依頼があり、中には日本記録保持者、日本代表の選手もいます。

またインソールの作製だけでなく、関節の動きを引き出すための徒手療法、安定した動きを獲得して力強い動きを引き出すためのエクササイズも併せて提供するため、国内のみならず海外へも向いて、多くの技術を学び、知識を統合して、アスリートのパフォーマンスアップをサポートします。

アスリートの選手生命は決して永くはありません。



今年1年でなんとか結果を残さなければならない。次の大会で必ず結果を出したいなど、強い思いを持ち、毎日トレーニングを積み重ね

ながら競技に参加しています。アスリートの方々が一生懸命、競技に取り組む姿は私達に、ひいては日本に元気と勇気を与えてくれます。

私は理学療法士として、動きをみる専門家として、アスリートが最大限のパフォーマンスを発揮して、少しでも良い結果へと繋がるようにサポートしています。結果には色々な要素が影響してきますが、コミュニケーションをとりながら、より良い理学療法を提供出来るように、日々研鑽を続けています。



昨年の日本陸上選手権100m優勝の  
御家瀬 緑 選手もユーザーの一人

## 04-1 | Pick Up

講演会&ワークショップ開催

平田 オリザさん Oriza Hirata

### PROFILE

こまばアゴラ劇場芸術監督・城崎国際アートセンター芸術監督。日本の劇作家、演出家。劇団「青年団」主宰。こまばアゴラ劇場支配人。戯曲の代表作に『東京ノート』『ソウル市民』三部作など。小説『幕が上がる』(ももいろクローバーZ主演)は2015年に映画化され、第70回毎日映画コンクールなどで受賞。

### 特別講演

## 子どもの人生をより豊かに 「身体的文化資本」のススメ

### Point 1

「身体的文化資本」の例として、言語感覚・論理性・味覚・音感・リズム感・色彩感覚などが挙げられる。これらは後天的なセンスであり、理屈ではない。

- 幼少からの読書体験や言語環境が、子どもの言語感覚・論理性に影響を与え、様々な人々と上手くやっていくチカラを涵養する。
- 美味しいもの、安全なものを食べ続けることで味覚が培われ、不味いもの、危険なものを見分ける。
- 本物、良いものだけを見せ、聞かせ続けることにより偽物を直感的に見分ける能力を獲得できる。

### Point 2

「身体的文化資本」は機会さえあれば人生の非常に早い段階でしかもほぼ自然に獲得できるが、良いものに触れる機会の多寡で大きな差が生まれ、しかもその機会は親の意識に大きく左右される。

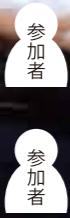
- 親が美術館やコンサートに行く習慣が無ければ、少なくとも小中学生の段階ではそこに行く機会が生まれない。
- 文化が集まる密度から見ると、地方都市に比べて東京の子どもが圧倒的に有利であるがゆえに親の意識が重要である。

### Point 3

「身体的文化資本」が大学進学や就職に直結する時代へ。

- 2020年度からの大学入試改革により、従来型の「努力」が報われにくく入試になる。
- 先を見通すことが難しい現代社会において、今の子ども達が社会に出る頃には、人々の生活や仕事の在り方が今では想像できないような形に変わろうとしている中で、変化に対応できるチカラを養う必要がある。
- 大学入試改革のベースには、そのような大きな変革期のなかで、自ら問題を発見し、他者と協力して解決していくための資質や能力を育む必要がある。という考えがある。
- より豊かな人生を歩むためにも「身体的文化資本」の涵養が重要である。

### 講演の翌日に、演劇(コミュニケーション)ワークショップが開催されました



キャッチボールやなわとびをした時に、本物のボールがある時とない時の自分の動きが、こんなにちがうと思っていなくてびっくりしました。



「つもり」の話、イメージのふくらませ方など、これから参考にしていきたいなあと感じました。

子どもも大人も楽しく声を出せるゲームを知りました。初めて会った人と話せる仕組みが多くあることに気づかされました。

今回のような沢山の人が関わり合い、ひとつの事をする楽しさを経験する場が増えたと嬉しい思います



## 04-2 | Pick Up

### ママが叶えた夢

こども発達学研究科

高杉 六花 Rikka Takasugi



### 第7回 角川つばさ文庫 小説賞の金賞を受賞

り、自身の過去の失敗談を引き合いに出し、「大事なのは、選んだことよりも、選んだ後に自分がどうするかだと思います」と述べ、子どもたちにはぜひ自信をもってたくさんのことにつれてほしいと、語っていました。

『君のとなりで。』は、第一志望校に落ちてやる気を失くした中学1年生の吉川さくらが主人公の物語。なりゆきで吹奏楽部に入部し、カッコいいけどクールで無愛想な、全校生徒あこがれのトランペッター・伊吹先輩との出会いを描いた作品。

1月11日から、同じく角川つばさ文庫より『君のとなりで。②近くで遠い、ふたりの距離』(本体660円+税)が好評発売中。



第3巻は  
2020年6月  
発売予定

### 子どもたちへ伝えたいこと

本学大学院の院生でありながら2児の母でもあることで、本研究科で学んでいる子どもの心理や発達、教育学のほか、実際に子育てを通して得た自身の体験談についても話してくれました。

高杉さんは、子どもたちに自身の書籍を読みもらうにあた

## 活動報告 - What's New! -

**2019.9~10**  
**女子バスケ部健闘!**  
**女子第64回北海道大学バスケットボール選手権大会**  
**本学女子バスケットボール部は**  
**24チーム中5位と大健闘**  
**伊藤沙耶さんが『アシスト王』に選出!!**



## 道内各地の 中学生が本学を 見学訪問

(中学生の上級学校訪問の受入実施中)



10/23 恵明中学校



7/18 苫小牧青翔中学校

**2019.9.20**  
**メダガマ・ガマゲ・スニル氏へ  
名誉博士称号を授与**



(左から)鈴木理事長、スニル氏、渡部学長

メダガマ・ガマゲ・スニル氏(スリランカ民主社会主義共和国名誉総領事、本学客員教授)へ本学第一号の北海道文教大学名誉博士称号が授与されました。スニル氏は、スリランカ・ルフナ国立大学との学術交流協定締結(2018年)など、本学の国際交流および教育研究の推進にご尽力いただいております。

**2020.1.25~3.25**  
**札幌大通地下ギャラリー500m美術館  
「おとなもがんばる こども壁画」  
が展示スタート**



笠見康大講師(こども発達学科)が壁画づくりワークショップを1月19、21、22日の3日間、全6回に渡って開催。大勢の方々にご参加いただきました!!



**2019.10.24**  
**ロシア太平洋国立医科大学と  
学術交流協定を締結**



**2019.11.15**  
**「日本地域創生学会 地域創生  
フォーラム in 北海道文教大  
学」を開催**



**2019.11.1**  
**映画「みとりし」上映会 開催**  
**映画を通して死生観に  
について考える秋を提供**

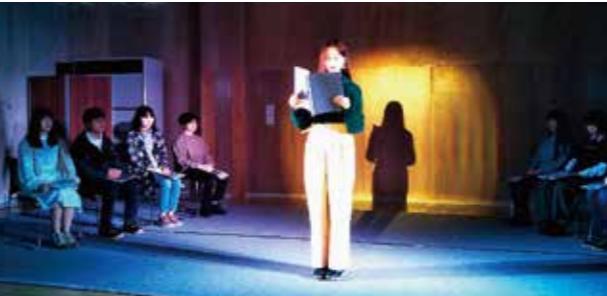


恵庭市内外に住む300人が来場



この日は柴田久美子先生(一般社団法人 日本看取り士会・代表理事)の講演会も開催されました。

**2019.12.22 こども発達学科×ENIWA学  
「漁川物語」リーディングシアター(朗読劇)  
上演**



「漁川物語」は  
1991年発行で、  
時代とともに姿を  
変える漁川を力  
ワセミの視点で  
描いた物語。

**2020.1.23**  
**学校法人札幌大学と、教育研究  
の発展、教育内容の充実、人材の  
育成及び地域社会への貢献等  
に関する包括連携協定を締結**



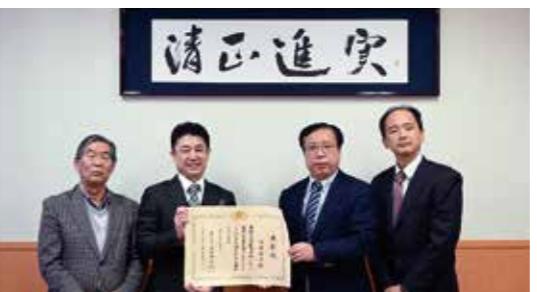
**2019.12.22**  
**吹奏楽部  
鶴岡記念講堂大ホール  
第7回  
Christmas Concert 開催**



恵庭市にお住まいの方々を  
中心にたくさんの方が来  
場。札幌から駆けつけてくれ  
た方もいらっしゃいました。

**2020.1.24 こども発達学研究科 院生の  
後藤 幸洋さんが文部科学大臣から表彰**

学校教育における  
教育実践等に顕著な  
成果を挙げたとして  
文部科学大臣から  
「優秀教職員」と  
して表彰されました。



**開催予告!**  
**2020  
5/17日  
「えにわウルトラ  
クイズ(仮称)」  
本学体育館で  
開催予定**  
**(恵庭ロータリークラブ主催)**

# 06 | MEISEI's Voice

明清ラストイヤーへ  
食とスポーツの快挙続く

北海道文教大学明清高等学校

## 女子サッカーが快挙達成!! 28年連続全国大会出場!



### Topics 1

本校生徒が  
うまいっしょ北海道  
学生料理コンクール  
U20大会で受賞

10月13日(日)三笠高校にて  
「第2回うまいっしょ北海道  
学生料理コンクールU20大会」  
が開催され、食のプロを目指す  
学生部門で、本校3年生の  
小甲さんが見事優勝!  
チャレンジ学生部門では、本校  
1年生の近藤さんが優秀賞、  
畠山さんが審査員特別賞に  
輝きました。



### Topics 2

製菓衛生士(国家資格)  
受験者全員合格

本校生徒がWスクール(於宮島学園  
北海道製菓専門学校)を修了し、10  
月23日に試験が行われました。



北海道文教大学  
明清高等学校 校長  
能代 茂

鶴岡学園創立75周年を機に、大  
学と高校の連携強化を重要なテー  
マとして2021年高校は恵庭キャン  
パスへの移転が決定しました。新校  
舎は斬新な校舎となり、ICT教育に  
も対応する最新の設備を用意する  
予定です。

進学指導も一層充実させ、予備  
校へ行かずとも校内で十分学力を  
伸ばすことができます。食物科も最  
新の調理設備を導入し、現代の調  
理技術をしっかりと学べるシステムを  
提供します。

また、一定の基準をクリアすると推薦で全員が北海道文教大  
学へ進学できるシステムもあります。

部活動でも全国レベルの女子サッカーの他にも、全国で通用  
する部活動を育っていく準備を進めています。北海道文教大学  
附属高等学校(仮称)、ご期待下さい。

### Topics 3

伊藤 煽宇くんが昨年11月に行われた  
『第35回調理技術コンクール中国料理部門』  
において北海道地区大会優勝!!

2月に開催された全国大会に出場しました。

- 1942年6月 北海道女子栄養学校が設立される。
- 1947年9月 校名を北海道栄養学校に改称する。
- 1959年1月 学校法人鶴岡学園が設立される。
- 1959年4月 藤の沢女子高等学校が開学。
- 1966年 北海道栄養短期大学附属高等学校へ名称変更
- 1988年4月 札幌明清高等学校へ名称変更、男女共学へ
- 1992年9月 学園創立50周年記念式典を挙行する。
- 1999年4月 北海道文教大学(外国語学部)が開学する。
- 2000年 北海道文教大学明清高等学校へ名称変更
- 2002年4月 学園創立60周年を迎える。
- 2021年 恵庭市に移転
- 校名を「北海道文教大学附属高等学校(仮称)」へ  
変更する。

# 07 | 幼稚園 Voice

令和3年  
恵庭市漁町に  
認定こども園 開園!!

保育教諭、看護師、栄養士、  
調理師、作業療法士等を  
中心とした専門職集団が  
「モンテッソーリ教育\*」を軸に  
一人ひとりの「やりたい」を  
実現します。

## \*モンテッソーリ教育

子どもたちは生まれながらにして能動的で、知ることを強く求めています。思慮深く用意された支援的な学習環境の中であれば、自発的に学び始める力を持っています。

モンテッソーリ教育法は子どもたちを身体面、社会面、情緒面、認知面で発達させることを目指します。

**point. 1** 縦割り保育による異年齢との関りが  
社会性や思いやりの心を育みます。



**point. 2** 地産地消をベースとした  
厳選食材の自園給食



**point. 3** 保育の質を高める  
大学との共同研究



**point. 4** 木、レンガタイル等の自然素材を使い、  
自然光を多く採り入れた  
回遊性の高い新園舎



**つよい子**

正しく冒険できる  
たくましい心を  
育てます

**よい子**

「智・情・意」  
ゆたかな心を  
育てます

**なかよい子**

他者を尊重し  
協力する心を  
育てます

**育みたい3本の柱**

## 風薫るおかに刻んだ50年の歩み

卒園生 渋谷 美音 さん  
(1996年卒園・神奈川県にて  
現職の保育教諭)

私は、沢山の自然に囲まれ、のびのびとした北海道文教大学附属幼稚園で育ちました。自然林に囲まれている冒険広場は、こども心にどこまでも探検していく場所に感じていたことを思い出します。友達と木の葉やダンゴムシでお料理ごっこ、木登りの真似事、新雪の園庭で、足跡をつけることなど、どの季節も遊びに困ったことがありませんでした。

将来の進路を考える中、保育の道を選び、今は、のどかな自然と大きな手作りの木製アスレチックがある神奈川県の幼稚園で子どもたちと楽しく過ごしています。附属幼稚園の移転に一抹の寂しさを覚えつつ、新園に期待を大きくしています。

北海道文教大学附属幼稚園  
園長 小田 進一

1970年に札幌市南区に開園した、定員80名の小さな幼稚園の一番の自慢は特別支援・障がい児保育です。「保育教育は人である」という理念で地域に信頼される幼稚園を職員一丸となって作ってきました。

この幼稚園は令和3年3月をもって閉園となります。同年4月から恵庭で110名の認定こども園を開園します。

現在、世界的に乳幼児の教育が見直しを図られています。

我が国では、昨年改定された幼稚園教育要領、保育所保育指針等にもあるように、0歳からの教育が求められています。教え込みではなく、それ以後の社会をどう作るのかが注目されているのです。

恵庭市において、鶴岡学園の認定こども園が果たす役割は非常に大きいと考えています。

これまでの成果を受け継ぎつつ、新たな取り組みをしっかりと進めて行きたいと考えております。





## 2020年度 オープンキャンパス

春季 3月28日土 第1回 5月10日日 第2回 6月21日日  
第3回 7月19日日 第4回 8月23日日 第5回 9月27日日

※日程の変更などはHP等にてお知らせいたします。

### 内 容

体験講義、実習体験、  
キャンパスツアー、先輩トーク 他

キッチンカーも登場！?  
(ジェラート)



### 参 加 特 典

参加高校生には  
大学グッズをプレゼント！

ランチ付き！

